

①旧本山村役場跡の碑



1927年(昭和2)武庫郡本山村の役場として建立。1950年(昭和25)神戸市東灘区役所の本山出張所となる。

⑥常に備えよ碑(甲南大学内)



1938年(昭和13)阪神大水害、1995年(平成7)阪神・淡路大震災の災害伝承碑。平生鈞三郎の筆。

⑪大日女尊神社



旧野寄村の氏神。昔は大日如来を祀る。1870年(明治3)神仏分離令により大日女尊を祀る神社になる。

⑯山路の城跡(手水公園)



南北朝時代、赤松氏と関係があった城跡。本山中学校に「本丸」、手水公園に「二の丸」があったといわれている。

②ヘボン塚古墳



明治時代まで、古墳時代前期の前方後円墳があった。1895年(明治28)勾玉、6面の銅鏡等が出土。

⑦野寄の天石



地面から高さ2.1m、周囲14mの花崗岩。表面には侵食された穿孔が多くある。どこから来たのかは不明。

⑫有備無患の碑(野寄公園)



1938年(昭和13)阪神大水害の災害伝承碑。「備えあれば、憂いなし」という意味。海軍大将の末次信正の筆。

⑰山王神社と旧西国街道の碑



旧田中村の氏神。御祭神は大山咋神。滋賀県にある日吉神社の分霊社。鳥居の傍に旧西国街道の碑が建つ。

③岡本南公園(桜守公園)



桜の研究と保護で有名な笹部新太郎の邸宅跡に、「ササベ桜」を中心として桜を植樹し、開設された公園。

⑧灘の酒造専用水道の碑



沿岸部の工業化で酒水に悪影響が出たため、1973年(昭和48)住吉川からの取水による専用水道を作った。

⑬旧久原邸跡



久原財閥総帥の久原房之助が1908年(明治41)に建てた邸宅跡(約3万坪)。今も「くはら橋」という橋がある。

⑱だんじり専用道路



だんじりは車高が高く高架下の通過が困難。車道中央部分の道路面を一段低くし、だんじり専用道路を設けた。

④岡本公園(梅林公園)



1982年(昭和57)公園を整備し、多品種の梅を植樹。2011年(平成23)拡張。見頃は1月~4月上旬。

⑨かつての二楽荘



西本願寺第22世法主の大谷光瑞が1907年(明治40)二楽荘を建てる。1932年(昭和7)不審火により焼失。

⑭花松くび地蔵



昔、西国街道筋に花松地蔵尊があった。1917年(大正6)に首地蔵を建立、「花松くび地蔵」と名付けられた。

⑲本山街園(バラ園)



1963年(昭和38)山手幹線道路工事の際にバラを植樹した。花の見頃は春は5月~6月、秋は10月~11月。

⑤素戔鳴神社



旧岡本村の氏神。天王山という背山に鎮座する。古くから岡本の産土神の社が起源と云われている。

⑩旧ヘルマン屋敷跡



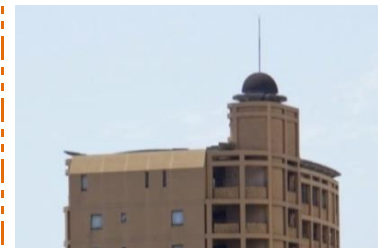
1914年(大正3)「シーモンス事件」の当事者、ウイクトル・ヘルマンの邸宅跡。1971年(昭和46)頃取り壊された。

⑮甲南女子学園発祥地の碑



1920年(大正10)甲南女子学園の前身である甲南高等女学校が開校した場所。現在は本山南中学校。

⑳二楽園のドーム型屋根



二楽園の創業者は二楽荘に出入りされていた。自社ビルに二楽荘のドームを模したドーム型屋根を設けた。